

## NIE 感想

今日 神戸新聞社の三好さんのお話を聞きました。私が一番心に残った事は、新聞にコロナウィルスの報道が何個あるのか数えるという問題です。私はまず数えたところ、13個でした。でも少し不安だったので④に聞いてみました。④は9個と言ったのでびっくりし、三好さんに聞いたら、まだ何個あるよとおっしゃったので、もう一回数えたら、20個でした。正解は25個でした。私はあまり新聞を読んだことがありませんですが、三好さんの分かりやすく楽しい解説で新聞が読みたくなりました。とてもためになりました。ありがとうございました。

## NIE 感想

私の家は基本新聞は読まないのですが、興味を持ったことはなかったのですが、今日新聞社に勤めていら、しゃる方の授業を受け、新聞に興味が出てきました。まず自己紹介のときから話が面白かったので、なかなか集中が続かない私でしたが、「どんな話をして下さるのだろう。」とウキウキして、聞いている時とても楽しかったです。阪神あわじ大しん災の時のきちのうな写真が、ども、たくさん見せていただき、しんさいのおそろしきもわかりました。また、新型コロナウイルス感染症の記事を朝刊から何個見つけられるかというのをしているときは、思った以上にいっぱいあ、てあ、と"ろま"でした。どれもこれもきちのうな体験になりました。ありがとうございました。

## NIE 感想

今日私が学んだ事が二つあります。
一つめは、新聞作りにこんなに大変
だな、と思いました。二つめは、
阪神淡路大震災はあまり私は、
詳しく知らなかつたのでとても
勉強になつたな、と思いました。

## NIE 感想

阪神・あわじ大震災のことを聞きました。
私はあわじ島でせくなつた人が
「62人」ということを初めて知つたので
震災の名前に「あわじ」が必要
というのを知りました。
その後、新聞の作り方の
映像をみてその日の神戸新聞
に「新型コロナウイルス」に関連する
記事を皆でさがしました。
結果は20個や18個でしたか、
正解は29個でした。
私は正解していませんでしたが、
担当の三好さんはヒントをくれたり
おもしろい説明してくれました。
五年の社会で一番楽しかったです。

## NIE 感想

今回は愛徳学園に来てくださりありがとうございます。いま三好さんにおそわったこと勉強になりました。私は阪神・淡路大震災当時に取材に行った事をきき驚きました。地震で大変だけれど新聞記者の人はすごいなと思いました。私は三好さんにおそわったことを思い出して新聞を読んで見たいと思います。お時間いただきありがとうございます。ありがとうございました。

## NIE 感想

私は新聞記者さんの話を聞いて、忙しくて大変だなあと思いました。小学校に来てくださった、三好さんの体験談は昭和天皇が亡くなられた、1964年1月7日の話や、阪神・淡路大震災が起きたに1995年1月17日の話や、淡路島地震が起きた、2013年4月13日の話などたくさんのお話を聞くことができて、とてもうれしかったです。また、新聞のでき方や新聞へ送るまでにどんな仕事をしているのか分かってとても楽しかったです。



## NIE 感想

新聞記者の授業について、私はまず「みんなのために家族の時間を犠牲にして、取材をするのだから」と思いました。

なぜかと言うと三好 正文氏は新婚旅行中に、阪神・淡路大震災が起きました。

三好氏は新婚旅行中にも関わらず、皆様に少しでも早く「阪神・淡路大震災」の情報を流すため現場に直行したそうです。

私はこの事を知ってとても新聞記者という仕事は大変ななと感じました。

皆様に1秒でも早く正確な正しい情報を伝えるために、自分の時間を犠牲にするのはすごい事だと思いました。

## NIE 感想

新聞ができるまでのこういや作られるまでの苦勞が分かり、今までよりも新聞社の仕事のイメージが高まり、すごいなとおもいました。そして、「新聞の記事の中がコロナに関係する記事を見つけてみて」と言われたとき、みづかりやすいと思っ、てい+けど、すこくおすかしくて半分くらいしかみづかりませんでした。新聞、ていうものは、たくさん苦勞を重ねて作られていることがよくわかりました。

## NIE 感想

最初はむずかしい問題だと思っていたけど、三好さんが分かりやすく説明してくださったので分かりました。

新聞に、コロナの事、何回書かれてあるかを調べました。

当てられたのが私だったので必死に探しました。三好さんは分からなかったら、中学の先生の廣畑先生を当てた方がいいと言ってくれました。結果発表された時、私は近くなかったけど、廣畑先生は、おかったので、すごいなと思いました。

三好さんに、話して下さっている中で、一番大変そうだな、と思った作業は、「記事を書く」という作業です。

分かりやすい字を使ったりしてむずかしい字は使わないというところでは、

感心した事は、1枚の写真で100行の記事よりも多くの情報が伝わるという事です。1枚で100行は、すごいなと思いました。これからは、もっと新聞に親しんでみようと思います。

NIE 感想

私の家は新聞を読んでいないので、新聞に  
 対して興味を持つことはありませんでした。  
 けれど、今日三好さんのお話をきいて少し興  
 味を持ちました。新聞には難しい言葉が  
 たくさん使われていて「大人が読んでいるもの」  
 というイメージがありました。でも、今日の三好  
 さんが教えて下さった新聞の構成や印刷  
 されるまでの工程をきいて、新聞に対する  
 興味が増しました。

NIE 感想

毎朝月夕、あたりまえのようにポスト  
 に届く新聞。そこには、本当に  
 たくさんの小情報がつまっています。  
 私は、毎日なにげなく、おもしろそうな  
 所を読んだり見たりしてきました。  
 それが、今日変わりました。新聞1枚  
 記事1つにこんなにたくさんの方が  
 関わっていて、すごい大変だということを知っ  
 たからです。危険な土場所へも取材しに行っ  
 たり、急に大きな出来事がおきると急いでかけ  
 つけたり、本当にすごいなと思いました。私の  
 家のポストに届くまで数多くの人達の努力や  
 協力がぎっしりつまった新聞をこれからは、なにげな  
 くではなく、しっかりと読みたいと思っ  
 ました。

### NIE 感想

今日、神戸新聞社の三好さんのお話を聞きました。私の心に残ったのは、阪神淡路大震災の実体験と、当時の状況を聞いた事です。日ごろ被災者の方とお話を転機会がないので、ありがたかったです。新聞記者のお仕事をしていると、自分の人生が変わる事もあったそうです。他にも色々なお話を聞いて、楽しかったです。

### NIE 感想

今日は、神戸新聞の記者の三好さんが学校に来てくださいました。

何卒、三好さんが私達に質問をしてくださいました。

今年になって、社会見学は、一度も行けてなかつたので、授業も、良いかと、こうやって、新聞記者さんから、直に、話を聞くととても、いいなと思えました。

ありがとうございました。